

教科・科目	対象学年	単位数	教科書	使用教材
数学・数学 I	1	3	新編 数学 I (数研出版)	Study Up ノート 数学 I 数研出版
目標		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期考查と課題の内容から「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>授業や課題の取り組み状況から「主体的に学習に取り組む態度」評価する。</li> </ul>			
学期	学習内容（単元）	到達目標		
1	1 数と式 2 集合と命題	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次の乗法公式や、因数分解の公式、一次不等式の性質を理解し、問題解決できる。</li> <li>集合と命題に関する基本的な概念を理解し、集合の考え方を用いて簡単な命題を証明できる。</li> </ul>		
2	3 二次関数 4 図形と計量	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次関数の値の変化やグラフの特徴、二次方程式や二次不等式とグラフの関係を理解している。</li> <li>二つの数量の関係に着目し、日常の事象や社会の事象を数学的に捉え、問題解決できる。</li> <li>鋭角の三角比の意味や相互関係、正弦定理、余弦定理を活用して問題解決できる。</li> </ul>		

3	<p>4 図形と計量</p> <p>5 データの分析</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・図形の構成要素間の関係に着目し、日常の事象や社会の事象を数学的に捉え、問題解決できる。</li><li>・分散、標準偏差、散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解している。</li><li>・目的に応じて複数の種類のデータを収集し、適切な統計量やグラフ、手法などを選択し、分析を行い、データの傾向を把握して、事象の特徴を説明できる。</li></ul>
---	--------------------------------	--